

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 株式会社免疫生物研究所 上場取引所 東
コード番号 4570 URL <https://www.ibl-japan.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 清藤 勉
常務取締役
問合せ先責任者（役職名） 業務執行責任者兼（氏名） 中川 正人 TEL 0274-22-2889
事業グループ管理
本部長
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	485	9.3	142	109.0	149	133.4	141	98.0
2025年3月期中間期	444	21.5	68	411.3	64	109.6	71	166.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 141百万円（98.0％） 2025年3月期中間期 71百万円（166.2％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	15.21	—
2025年3月期中間期	7.68	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	1,965	1,655	84.2
2025年3月期	1,845	1,514	82.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 1,655百万円 2025年3月期 1,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	6.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	1,025	5.7	240	14.6	240	14.4	265	28.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	9,314,590株	2025年3月期	9,314,590株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,132株	2025年3月期	1,132株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	9,313,458株	2025年3月期中間期	9,313,459株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページの「1. 経営成績等の概況

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) キャッシュ・フローの状況の分析	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する事項)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

(抗体関連事業)

・診断試薬サービス

当サービスの売上高は、動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キット(BSEキット)の販売が減少しましたが、主力製品でもあるELISAキットの海外販売や体外診断用医薬品原料の纏まった抗体販売があったことなどにより前年に比べ大幅に増加いたしました。さらに、受託サービスにおいても販売が増加いたしました。以上の結果、当サービスの売上高は、前年と比べ14.8%増加し415,178千円となりました。

・検査サービス

当サービスの売上高は、血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH®」に関連する纏まった国内外の検査がなかったことや、臨床検査サービスの検査数が減少した結果、前年と比べ49.1%減少し16,158千円となりました。

・TGカイコサービス

当サービスの売上高は、ラミニン511-E8(iMatrix-511 silk)の販売やネオシルク®-ヒト型コラーゲンIの販売が増加した結果、前年と比べ10.1%増加し52,768千円となりました。

以上の結果、当事業における当中間連結会計期間の売上高は、前年と比べ9.7%増加し484,104千円となりました。

営業利益は、売上高が増加したことや秋田解析センター(秋田県)の閉鎖(IBL解析センター(群馬県)へ集約)に伴うコスト低減、生産性の向上、さらにコストの抑制を図ることにより、前年と比べ111.7%増加し142,447千円となりました。

(化粧品関連事業)

当事業における当中間連結会計期間の売上高は、国内通信販売が中心で、販売代理店への売上高が減少したことにより、前年と比べ53.5%減少し1,384千円となりました。営業損益につきましては、売上高の減少により322千円の営業損失(前年同期は723千円の営業利益)となりました。

以上の結果、当社グループの連結売上高は、前年に比べ9.3%増加の485,489千円となり、営業損益については、売上高が増加したことや秋田解析センター(秋田県)の閉鎖(IBL解析センター(群馬県)へ集約)に伴うコスト低減、生産性の向上、さらにコストの抑制を図ることにより、前年と比べ109.0%増の142,124千円の営業利益となりました。経常損益については、従業員の退職に伴う保険解約返戻金等の収益が計上されたことにより前年と比べ133.4%増の149,842千円の経常利益となりました。親会社株主に帰属する中間純損益については、法人税等調整額等の計上により、前年と比べ98.0%増の141,624千円の親会社株主に帰属する中間純利益となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比6.5%増の1,965,744千円となりました。この主な要因は、売上債権が53,458千円減少しましたが、一方で、現金及び預金が売上高の増加や売上債権の回収により129,602千円増加したことや有形固定資産の取得により21,805千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比6.4%減の309,762千円となりました。この主な要因は、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が14,568千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比9.4%増の1,655,982千円となりました。この要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により繰越利益剰余金が141,624千円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は前連結会計年度末と比べ120,602千円増加し、891,165千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は173,524千円(前年同期は76,778千円の獲得)となりました。

この主な要因は、売上高が前年と比べ増加したことにより税金等調整前中間純利益が85,631千円増加し、149,842千円の利益を計上することができたこと、売上債権の回収により53,458千円の資金増加につながったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は37,924千円(前年同期は44,161千円の支出)となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出28,924千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は14,568千円(前年同期は38,857千円の支出)となりました。

この主な要因は、長期借入金の返済による支出14,568千円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日付で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	825,731	955,334
受取手形、売掛金及び契約資産	231,534	178,075
商品及び製品	42,608	51,759
仕掛品	144,680	161,841
原材料及び貯蔵品	130,466	134,368
その他	15,297	15,770
流動資産合計	1,390,318	1,497,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,747	34,630
機械装置及び運搬具(純額)	22,993	21,831
土地	118,674	118,674
その他(純額)	30,733	37,817
有形固定資産合計	191,148	212,954
無形固定資産	1,791	1,541
投資その他の資産		
投資有価証券	95,058	95,058
繰延税金資産	112,338	106,545
その他	54,733	52,495
投資その他の資産合計	262,131	254,099
固定資産合計	455,071	468,595
資産合計	1,845,390	1,965,744
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,720	7,507
短期借入金	140,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	29,136	27,461
未払法人税等	5,248	2,310
賞与引当金	33,950	33,938
その他	69,280	58,643
流動負債合計	281,335	269,861
固定負債		
長期借入金	35,091	22,198
資産除去債務	3,740	3,756
退職給付に係る負債	10,863	13,946
固定負債合計	49,695	39,901
負債合計	331,031	309,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,040,407	1,040,407
利益剰余金	425,942	567,566
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	1,514,358	1,655,982
純資産合計	1,514,358	1,655,982
負債純資産合計	1,845,390	1,965,744

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	444,127	485,489
売上原価	164,149	144,788
売上総利益	279,977	340,701
販売費及び一般管理費	211,975	198,576
営業利益	68,002	142,124
営業外収益		
受取利息	91	812
為替差益	—	407
保険解約返戻金	359	5,340
売電収入	1,261	987
受取ロイヤリティー	583	655
その他	152	244
営業外収益合計	2,448	8,448
営業外費用		
支払利息	619	692
為替差損	5,568	—
その他	51	38
営業外費用合計	6,240	730
経常利益	64,211	149,842
税金等調整前中間純利益	64,211	149,842
法人税、住民税及び事業税	617	2,425
法人税等調整額	△7,918	5,793
法人税等合計	△7,300	8,218
中間純利益	71,512	141,624
親会社株主に帰属する中間純利益	71,512	141,624

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	71,512	141,624
中間包括利益	71,512	141,624
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	71,512	141,624
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	64,211	149,842
減価償却費	6,059	8,802
受取利息及び受取配当金	△91	△812
支払利息	619	692
為替差損益(△は益)	3,067	429
売上債権の増減額(△は増加)	12,189	53,458
棚卸資産の増減額(△は増加)	422	△30,214
仕入債務の増減額(△は減少)	7,064	3,787
未払金の増減額(△は減少)	△6,356	△19,401
その他	△3,367	12,534
小計	83,817	179,119
利息及び配当金の受取額	577	750
利息の支払額	△1,756	△1,038
法人税等の支払額	△5,859	△5,306
営業活動によるキャッシュ・フロー	76,778	173,524
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の預入による支出	△9,000	△9,000
有形固定資産の取得による支出	△35,161	△28,924
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,161	△37,924
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,810	—
長期借入金の返済による支出	△41,667	△14,568
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,857	△14,568
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,067	△429
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,307	120,602
現金及び現金同等物の期首残高	674,969	770,563
現金及び現金同等物の中間期末残高	665,662	891,165

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	抗体関連 事業	化粧品関連 事業	合計		
財又はサービスの種類					
診断試薬サービス	361,523	—	361,523	—	361,523
TGカイコサービス	47,912	—	47,912	—	47,912
検査サービス	31,715	—	31,715	—	31,715
化粧品関連	—	2,977	2,977	—	2,977
顧客からの契約から生じる 収益	441,150	2,977	444,127	—	444,127
外部顧客への売上高	441,150	2,977	444,127	—	444,127
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	441,150	2,977	444,127	—	444,127
セグメント利益	67,279	723	68,002	—	68,002

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	抗体関連 事業	化粧品関連 事業	合計		
財又はサービスの種類					
診断試薬サービス	415,178	—	415,178	—	415,178
TGカイコサービス	52,768	—	52,768	—	52,768
検査サービス	16,158	—	16,158	—	16,158
化粧品関連	—	1,384	1,384	—	1,384
顧客からの契約から生じる 収益	484,104	1,384	485,489	—	485,489
外部顧客への売上高	484,104	1,384	485,489	—	485,489
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	484,104	1,384	485,489	—	485,489
セグメント利益 又は損失(△)	142,447	△322	142,124	—	142,124